

平成26年度 施策評価シート（評価対象：H25年度）

【1. 施策名】

施策コード	431-02	基本施策	多彩な文化の創造と文化遺産の継承	所管部局	教育委員会
施策名	歴史・文化遺産の活用と継承			主担当課	文化財課
				関係部局課	博物館
施策の目標	市民と行政が一体となり、自然や文化財、伝統芸能などを地域資源として積極的に保存・活用しながら後世へ継承することにより、歴史的・文化的遺産をいかした魅力的な地域づくりを目指します。				

【2. 施策に取り組む理由】

施策目標に対する市民ニーズの傾向及び、施策目標の達成に向けた市の役割など

自然や文化財、伝統芸能等は、郷土の歴史認識を深める教育の一環であり、また、市民に憩いや安らぎを与えるとともに、活力をみなぎらせる効果がある。そのため、歴史的・文化的遺産として市有施設等を整備・保存し、活用しながら公開している。

【3. 施策指標】

施策指標（成果を示すもの）	単位	基準値 (H22)	実 績					目標値 (H28)
			H24	H25	H26	H27	H28	
市有博物館及び文化財施設の来場者数	人	649,996	579,632	570,503	/	/	/	650,000
指標の定義	目標値のねらい（設定根拠・算定方法）							
市立博物館、戸隠地質化石博物館、鬼無里ふるさと資料館、信州新町美術館、有島生馬記念館、信州新町化石博物館、ミュゼ蔵、真田宝物館、真田邸、文武学校、旧横田家住宅、象山記念館、旧白井家表門、松代城跡、山寺常山邸、旧樋口家住宅、旧前島家住宅、大室古墳館への来場者数	結果としての市立博物館、真田宝物館等への来場者数の増加のために必要な施策を検討する							
施策指標（成果を示すもの）	単位	基準値 (H22)	実 績					目標値 (H28)
			H24	H25	H26	H27	H28	
指標の定義	目標値のねらい（設定根拠・算定方法）							
25年度の 取組内容 実績	文化財保存整備、文化財のデータベース化と公開、真田宝物館特別企画展示、テーマ展示、埋蔵文化財発掘調査速報展、出張展示、発掘調査説明会、体験学習等							

【4. 総合評価】

総合評価（目標値に向けて）	概ね順調
評価の理由・説明等	
適応性 市民ニーズや社会経済状況の変化に柔軟に対応しているか	東日本大震災の影響から来場者（観光客）が減少しているものと分析する。市民の関心があると思われる特別企画展示やテーマ展示を開催している。
達成度 施策の目標達成に向けて順調に進んでいるか	来場者（観光客）数はH22年度から減少傾向であるので、更なる努力が必要である。また、施設の老朽化など検討課題がある。なお、文化財の保存整備は概ね計画どおり進捗している。特別企画展示等、及び埋蔵文化財の速報展や出張展示は好評を得ている。
事業の成果等 施策を構成する事務事業は目標を達成しているか	来場者数は目標に達していないこと、また、各種事務事業のうち旧文武学校保存整備では耐震について国の方針が追加されたことから整備が遅れたこと、及び善光寺周辺伝建では地区住民への説明会を計画していたが実施に至らなかったことなど一部の事務事業に遅れはあるもののその他の事業は概ね目標を達成している。

【5. 今後の展開】

課 題		課題解決に向けた具体的な取組
1	文化財情報のインターネットによる公開の充実	長野市文化財データベース「デジタル図鑑」による指定文化財及び埋蔵文化財情報の公開と、真田宝物館専用ホームページによる施設、所蔵資料及び史跡等案内情報の公開により、積極的な情報公開を図る。
2	施設の老朽化に伴う改修又は修繕、並びに新たな文化財施設の保存整備	文化財を適切に保存活用するため、老朽化した既存の展示公開施設の改修又は修繕と、未整備の文化財に関する保存整備を計画的に進める。
施策展開の方向性 (H26年度以降)		文化財を適切な保護・保存するため、引き続き施設整備を推進する。 また、来場者（観光客）増加のため、情報発信や各種イベントの充実を図る。 NHK大河ドラマ等による来場者（観光客）の変動が激しいことから、これらと関連を持たせた企画展示や資料の公開を展開する。

【6. 施策を構成する主な事務事業】

番号	事務事業名 [事業区分] 担当課名	事務事業の状況									
		事務事業の概要					事業の取組実績・成果				
1	寺町商家保存整備 [建設・改修整備事業] 教育委員会文化財課	市指定文化財・寺町商家を、後世に伝えるべき文化財としての保存修理工事を施すとともに、観光拠点としての活用等ができるよう整備する。					保存修理工事（主屋、店舗、台所、北之蔵）、保存修理工事（学問所、正門、離れ、質蔵、南之蔵、土塀、新設塀）				
		事業の分析結果					年度別事業費（千円） (H26は予算額)				
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
		A	/	/	/	/	継続	8,808	70,641	148,643	166,541
2	大室古墳群保存整備 [建設・改修整備事業] 教育委員会文化財課	古墳群の詳細な調整研究を実施し、保存整備を図ると共に、周辺部の情報提供施設や便益施設の建設など、歴史的背景を体感できる史跡公園として整備し、広く公開・活用をめざす。					エントランスゾーン古墳1基の保存修理、エントランスゾーンの環境整備（C・E区）、発掘調査（整理）				
		事業の分析結果					年度別事業費（千円） (H26は予算額)				
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
		A	/	/	/	/	継続	64,759	47,064	39,570	15,322
3	旧文武学校保存整備 [建設・改修整備事業] 教育委員会文化財課	旧文武学校の保存修理工事とともに、松代町の観光・生涯学習の拠点として利活用を促進するための環境整備を行なう。					建造物の修理工事（文学所・剣術所・塀等の屋根葺替、部分修理）、環境整備工事（便益施設・電気設備・園路整備・植栽整備）など				
		事業の分析結果					年度別事業費（千円） (H26は予算額)				
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
		C	/	/	/	/	継続	19,268	20,956	33,039	100,912
4	善光寺周辺伝統的建造物群保存予定地区調査 [内部管理的事業・その他] 教育委員会文化財課	善光寺周辺の宿坊・仲見世等の伝統的建造物を保存し、歴史的街なみや景観を保全していくために調査を実施し、重要伝統的建造物群保存地区の選定（国選定）にむけた準備を行う					伝建台帳を補足・拡充し、各種法規との調整等を図るとともに、地域住民等へ個別説明し、市指定・国への選定申請の準備を行う。				
		事業の分析結果					年度別事業費（千円） (H26は予算額)				
		達成(進捗)状況の評価	必要性	妥当性	有効性	効率性	今後の方針	H23	H24	H25	H26
		C	A	A	A	B	継続	1,565	1,573	1,524	3,159

